

二井田市民集会所 矢立中学校改築 など決まる



▲議案の提案理由を説明する畠山市長

一般会計に 十億四千七百万円を追加

六十二年度一般会計の歳入と歳出にそれぞれ十億四千七百七十二万九千円を追加して、予算総額は五百二十二億千四百九万五千円となりました。

の追加で主なものは次のとおりです。

▽歳入

▽市債 三億二三六万円
▽国庫支出金 一億九、一六二万円

▽歳出

▽二井田市民集会所新築事業費

一億八五十三万円

二井田字達子森に、研修や諸会合、サークル活動、レクリエーション、さらに温泉に入つて保養もできる市民集会所（木造平屋一部鉄筋コンクリート造、五四七平方メートル）を造ります。来年四月のオープンを予定しています。

▽矢立中学校改築事業費

一億四、三五五万円

老朽化した矢立中学校の校舎と体育館を今年度と来年度で改築するもので、今年度は体育館（鉄骨造平屋建八六〇平方メートル）の改築を行います。

▽東中学校増築事業費

三、二二一萬円

学級増に伴い、教室の増築を行います。

▽駅内外児童センター新築事業費 五、七三八万円
留守家庭児童の保護、育成を目的として、駅内外小学校校舎わきに鉄骨造平屋建（三九七平方メートル）で新築し、来年四月から

市議会六月定例会が、六月八日から十五日間にわたって開かれました。今定例会には「六十二年度一般会計補正予算案」や「市税条例の一部改正条例案」、「助役の選任について」など二十一議案が提出され、慎重な審議が行われた結果、全議案が可決されて閉会しました。

映画「ハチ公物語」の成功を



No.155

△老人福祉センター改修工事費 四、八三四万円



▲改修をする老人福祉センター

待望の「ハチ公物語」が六月八日に渋谷パンテオンで披露試写会が行われ、当市でも全国封切りに先駆けて、七月十一日から上映の予定となっています。

大館市二井田の大子内（齋藤七郎右衛門家）で誕生したハチ公が、大館駅から送られ、東大教授上野博士家で家族同様にかわいがられ成長し、忠犬ぶりを發揮する感動的な物語です。

とかく、物質中心で、本来最も大事にされるべき「心の豊かさ」を忘れがちの今日の社会風潮の時だけに、この活動拠点とします。

△養護老人ホーム設計、地質調査委託料

県立大館老人福祉センターが市に移譲なったため、内装と外壁の改修及び給湯管の布設工事を行い、高齢者や身体障害者の活動拠点とします。

△道路維持費を追加

この「ハチ公物語」上映を機に、ハチ公の銅像を大館駅前へ再建することにし、市民からの募金運動を進め、ハチ公の銅像を大館駅前へ再建することにし、市民からの募金運動を進め、「ハチ公の里——大館」というイメージアップを図ることにしました。さら

に渋谷から「ハチ公のルーツを訪ねて」というツアーや七月二十六日から三班に分れて約二千五百人来館する事も予定されていますし、物産展も計画しています。

△秋田県総合防災訓練費

この「ハチ公物語」上映を機に、ハチ公の銅像を大館駅前へ再建することにし、市民からの募金運動を進め、「ハチ公の里——大館」というイメージアップを図ることにしました。さら

に渋谷から「ハチ公のルーツを訪ねて」というツアーや七月二十六日から三班に分れて約二千五百人来館する事も予定されていますし、物産展も計画しています。

△広報綴り表紙 二六〇万円

県総合防災訓練が九月一日、当市で開催されます。

△広報綴り表紙 二六〇万円

毎月二回発行している広報「おおだて」を、各家庭で保存していただきため、綴り表紙を作り、配布します。

募金活動を通して市民の意志結集を図ることで、新しい活力源になることは目に見えています。

どうか「ハチ公物語」上映の成功と「ハチ公銅像再建」募金活動に積極的にご参加、ご協力を賜りますようお願いいたします。

安全をいつも心に ふむペダル

—歩道は歩行者が優先です。歩道が混雑しているときには自転車を降りて、押して歩きましょう。—